



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度  
和歌山東ロータリー  
のテーマ

# 伝統を踏襲し、 更なるステップアップへ!

2023年10月5日(木)

週報 / VOL.65 No.13

(通巻3017)

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: [info@werc.jp](mailto:info@werc.jp)

## 会長報告

佐藤 義記 会長



皆さん、こんにちは。

第12回例会にご出席ありがとうございます。

先週に引き続き朝晩は随分と過ごしやすくなりましたが、日中はまだまだ暑い日があります。皆様、季節の変わり目になりますので、お身体には充分お気を付けてください。またコロナの時は、息を潜めていたインフルエンザも流行となっています。コロナと両方かかる方もいるそうですので、併せてお気を付けてください。

本日の講師は和歌山県庁 国際担当参事 岡澤利彦様にお越しいただいています。お忙しい中ありがとうございます。近々開かれる和歌山県人会の概要とお聞きしています。当会からは私が出席させていただこうと思っていますので、本日概要をお聞きして勉強したいと思っています。

さて本日9月28日は、1971年(昭和46年)当時の東京都知事がゴミ戦争宣言を行った日となります。高度経済成長期の中で日々大量に排出されるゴミ問題が深刻化し、湾内の埋め立ては10年も経たないうちに限界を迎え、その打開策として1区にて清掃工場を建てようとしたが、区ごとに意見の対立が生まれたため全区に清掃工場を建設したそうです。ゴミと言えば、今、建物の解体費用が高騰しております。特に石綿の規制が厳しくなり、本年からは、有資格者の診断が必須となりました。また和歌山に石綿の処分場がないため、調査を行い石綿が出ると解体費用が跳ね上がります。平成18年からは全面禁止となりましたが、それ以前の建物は含んでいる建材が非常に多いので皆様も注意してください。

本日もよろしくお願いたします。

## 幹事報告

加納 研次 副幹事

本日幹事報告はございません。

## 卓話「和歌山と移民」～第2回和歌山県人会世界大会の開催について～

和歌山県企画部国際担当参事 岡澤 利彦 さん



### 【和歌山県と移民】

和歌山が全国有数の移民を送り出した県であることを知っていますか。日本からの集団的移民は明治期に遡ります。多くの県民がアメリカ、カナダ、オーストラリア、ブラジル等へ仕事を求めて海を渡り、有数の移民排出県と称されています。海外には、南北アメリカを中心に、いくつもの和歌山県人会があり、なかには100年を超える歴史を持つ会もあります。

和歌山県からの海外移住者数は、第二次世界大戦前がおおよそ31,000人、戦後がおおよそ2,000人で、広島、沖縄、熊本、山口、福岡について第6位です。日本最初の公式な移民は、1885年(明治18年)の第一回ハワイ官約移民で、953人の移民のうち、22人が和歌山県人でした。

和歌山から世界各地へ移民した人たちの多くは、移住先での永住ではなく、出稼ぎを目的としていました。稼いだお金の多くを、故郷に送金していたのです。家族や親せきはもちろん、出身地の学校や寺、神社などへも送金されてい

て、故郷の暮らしを支えていました。和歌山県出身者からの送金額は、大正末期まで全国一位であったといわれています。(『和歌山県移民史』より)

### 【世界各地の和歌山県人会】

世界各地へ移民した和歌山県出身の人々は、親睦や相互扶助などを目的に、和歌山県人会を組織しました。故郷から遠く離れた異国の地において、こうした県人会の存在は移住者たちの心のよりどころとなりました。現在、様々な活動を通して文化や伝統を次世代へ継承しています。



和歌山県では、県人会の活動を称えとともに今後の関係強化を図るため、各県人会の創立記念式典等に参加して

① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか

います。また、南加和歌山県人会及び中南米諸国の県人会の子弟を受け入れ、ホームステイや県内学生との交流を図る等の事業を実施しています。これは、子弟が自らのルーツである和歌山県との交流やその理解を深め、将来の県人会の発展につなげることを目的としています。

【第2回和歌山県人会世界大会】

2019年11月、在外・国内の和歌山県人会員が、ふるさと和歌山に一堂に会して、郷土への誇りを高めるとともに、県民の皆さまに移民史に対する理解を深めたいいただくため「和歌山県人会世界大会」を開催しました。大盛況のうちに終えた初開催から4年を経て、本年（2023年）10月、第2回和歌山県人会世界大会を開催します。第2回大会は、前回大会（約280人）よりも多くの在外県人会からの参加（約

500人）を予定しており、前回大会以上に県民と県人会員との交流・繋がりを深め、次世代へと県人会活動を継承することを目的としています。

☆☆☆第2回和歌山県人会世界大会の概要☆☆☆

期間 10月5日（木）から8日（日）  
内容 オープニングイベント（白浜町）  
ふるさと巡りツアー・和歌山スタディツアー（県内各市町）、中南米県人会シンポジウム、弁慶まつり参加（田辺市）、記念式典・記念コンサート（和歌山市）



詳しくは、HPをご覧ください▶

新会員（竹中俊行さん）歓迎会開催

2023年9月28日（木）18:30～ がんこ和歌山六三園



竹中会員と佐藤会長



出席者（敬称略） 竹中、乾、奥村、櫻畑、片岡、加納、木下、栗本、佐藤、島、瀧川、竹村、田原、中野、中山、藤村、古屋、細川、柘岡、村田、八幡、山崎、山本、吉村

にこにこ箱

角谷 芳伸さん 粗供養  
山本 進三さん 岡澤様本日は卓話よろしくお願ひします。  
瀧川 嘉彦さん 岡澤様本日は卓話よろしくお願ひします。  
櫻畑 友洋さん 岡澤様、本日は卓話よろしくお願ひいたします。  
加納 研次さん 岡澤様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。  
山崎 肇さん 岡澤様、本日の卓話宜しくお願ひします。

八幡 浩充さん 阪神優勝して9月、10月も楽しいです。  
竹中 俊行さん 本日歓迎会よろしくお願ひ致します。  
佐藤 義記さん 和歌山県企画部国際担当参事岡澤様本日卓話ありがとうございます。  
栗本 信行さん 岡澤様本日の卓話よろしく御願ひします。第12回例会よろしく御願ひします。

本日の累計…21,000円（計10名10件）〔お誕生日お祝い…90,000円 奥様花お礼…63,000円 皆出席表彰…20,000円 その他…445,000円 累計…618,000円〕

ありがとうございました

本日の例会

10月5日（木）

■クラブフォーラム「米山記念奨学会」

■卓話「ベトナム出身の米山奨学生と日本とのご縁」

米山奨学生 ゲンティ トウイ リンさん

■ピアノ演奏

中井 利枝さん

待ち合わせ風景（西村 由紀江）  
星空に誓って（西村 由紀江）

次回の例会

10月12日（木）

■卓話 自衛隊和歌山地方協力本部 本部長 梶 憲記さん

前回の例会

9月28日（木）

■卓話「和歌山と移民：第2回和歌山県人会世界大会の開催」  
和歌山県企画部国際担当参事 岡澤 利彦さん

■ロータリーソング 柘岡 一樹 ソング委員長  
「和歌山県民歌」「和歌山東ロータリーの唄」

出席報告

会員数 51名（内出席規定適用免除会員8名）  
柘岡 一樹 出席委員長

9月28日（本日）

25名/45名

55.6%

皆さん、出席してください。